



## 2021年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月14日

上場会社名 株式会社ロコンド

上場取引所 東

コード番号 3558 URL <https://www.locondo.co.jp/ir>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 田中 裕輔

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部ディレクター (氏名) 田村 淳 TEL 03-5465-8022

定時株主総会開催予定日 2021年5月27日 有価証券報告書提出予定日 2021年5月28日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期の連結業績(2020年3月1日～2021年2月28日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	10,275	19.8	1,438		1,448		1,250	
2020年2月期	8,576	27.8	83		77		256	

(注) 包括利益 2021年2月期 1,250百万円 ( %) 2020年2月期 256百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年2月期	110.15	105.79	33.6	24.3	14.0
2020年2月期	22.83		8.3	1.5	1.0

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 百万円 2020年2月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	7,016	4,370	62.3	384.18
2020年2月期	4,934	3,086	62.6	272.16

(参考) 自己資本 2021年2月期 4,367百万円 2020年2月期 3,083百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	2,081	557	482	2,776
2020年2月期	108	482	581	1,722

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年2月期		0.00		0.00	0.00			
2021年2月期		0.00		10.00	10.00	113	9.1	3.1

### 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	12,000	16.8	850	40.9	850	41.3	567	54.6
	~ 12,500	~ 21.7	~ 1,500	~ 4.3	~ 1,500	~ 3.6	~ 1,000	~ 20.0

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社Fashionwalker 、 除外 2 社 (社名) Misuzu & Co.株式会社、株式会社Fashionwalker

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期	11,482,760 株	2020年2月期	11,449,560 株
期末自己株式数	2021年2月期	115,534 株	2020年2月期	120,410 株
期中平均株式数	2021年2月期	11,467,195 株	2020年2月期	11,228,188 株

(参考)個別業績の概要

2021年2月期の個別業績(2020年3月1日～2021年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	10,275	39.4	1,438		1,448		1,295	
2020年2月期	7,367	20.0	156		173		366	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期	114.14	109.61
2020年2月期	32.66	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年2月期	7,016		4,370		62.3		384.18	
2020年2月期	4,850		3,041		62.6		268.17	

(参考) 自己資本 2021年2月期 4,367百万円 2020年2月期 3,038百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	5
(4) 今後の見通し .....	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(表示方法の変更) .....	14
(追加情報) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、連結会計年度の末日において当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	前年同期比
商品取扱高(返品前)	22,337,073	24,393,074	109.2%
商品取扱高(返品後)	18,251,384 (100.0%)	20,564,217 (100.0%)	112.7%
売上高(注) 3	8,576,462 (47.0%)	10,275,245 (49.9%)	119.8%
売上総利益	6,436,489 (35.3%)	7,707,798 (37.5%)	119.8%
EBITDA(注) 1、2	81,222 (0.4%)	1,553,635 (7.5%)	1,912.8%
営業利益または営業損失(△)	△83,494	1,438,397	—
経常利益または営業損失(△)	△77,982	1,448,830	—
親会社株主に帰属する当期純利益または純損失(△)	△256,324	1,250,045	—
モール事業(返品前)			
出荷件数(件)	1,913,806	2,121,862	—
平均出荷単価(円)	9,278	9,579	—
平均商品単価(円)	5,539	5,504	—

(注) 1. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれんの償却額

2. 当社グループでは、2020年2月期よりののれんの償却が発生しておりますが、今後とも事業の成長加速のためM&Aを積極的に検討していく方針であり、のれんの償却が増加する可能性があります。この点を考慮し、EBITDAを参考指標として開示しております。
3. ECモール事業の受託型については販売された商品の手数料を、プラットフォーム事業についてはサービスの手数料を売上高として計上しております。
4. ( ) 内は商品取扱高(返品後)に対する割合を記載しております。

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行、外出自粛や緊急事態宣言の発令等の影響により厳しい状況が継続致しました。また、感染の再拡大等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは「業界に革新を、お客さまに自由を」という経営理念の下、事業に取り組んでいます。「自宅で試着、気軽に返品」の靴とファッションの通販サイト、「LOCONDO.jp」を軸とするECモール事業においては、引き続き継続的な認知度向上、「LOCONDO.jp」の改善によるユーザー満足度の向上を図って参りました。また、自社公式EC支援(BOEM)、倉庫受託(e-3PL)、店舗の欠品及び品揃え補強(LOCOCHOC)等のサービスを提供するプラットフォーム事業につきましても、サービスの強化及び導入社数の増強を図っております。

また、当連結会計年度においては、2020年7月20日に株式会社Fashionwalkerの全株式を取得するとともに、2020年9月1日に同社を吸収合併し、経営の効率化を図っております。

これらの結果、いわゆる巣ごもり消費によりECシフトが進んだ反面、当社が主力とする靴については外出自粛等によりその需要自体が大きく減少しましたが、自社モールの強化、店舗からECへのシフト需要を取り込んだ自社公式EC支援(BOEM)の伸張、及びYouTuberヒカルのReZARD等のD2Cブランド商品の取扱の増加により、商品取扱高(返品後)は20,564,217千円(前連結会計年度比12.7%増)、売上高は10,275,245千円(前連結会計年度比19.8%増)と、いずれも当連結会計年度の業績予想を達成するとともに、過去最高となりました。

また、前連結会計年度まで認知度向上を目的として積極的に投下していたテレビCMの抑制に加え、前連結会計年度中に取り組んでいたウェブ広告の効率化、入荷自動レーン導入等による物流倉庫運用の効率化、送料手数料収入等の見直し等により、販売費及び一般管理費は6,269,400千円となり、EBITDAは1,553,635千円(前連結会計年度比1812.8%増)、営業利益は1,438,397千円(前連結会計年度は83,494千円の営業損失)、経常利益は1,448,830千円

(前連結会計年度は77,982千円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,250,045千円(前連結会計年度は256,324千円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

各事業別の業績は以下のとおりであります。

事業別	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)					
	商品取扱高 (返品前) (千円)	構成比 (%)	商品取扱高 (返品後) (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)
ECモール事業	17,756,427	79.5	13,800,343	75.6	6,609,227	77.1
うち、自社モール	15,318,378	68.6	11,532,474	63.2	—	—
うち、他社モール	2,438,049	10.9	2,267,869	12.4	—	—
プラットフォーム事業	3,399,726	15.2	3,270,122	17.9	990,333	11.5
その他事業(店舗・卸等)	1,180,918	5.3	1,180,918	6.5	976,902	11.4
合計	22,337,073	100.0	18,251,384	100.0	8,576,462	100.0

事業別	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)					
	商品取扱高 (返品前) (千円)	構成比 (%)	商品取扱高 (返品後) (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)
ECモール事業	20,326,519	83.3	16,689,263	81.2	8,531,146	83.0
うち、自社モール	18,118,292	74.3	14,615,433	71.1	—	—
うち、他社モール	2,208,226	9.0	2,073,830	10.1	—	—
プラットフォーム事業	3,508,790	14.4	3,317,189	16.1	1,193,871	11.6
その他事業(店舗・卸等)	557,763	2.3	557,763	2.7	550,228	5.4
合計	24,393,074	100.0	20,564,217	100.0	10,275,245	100.0

事業別	前期比					
	商品取扱高 (返品前) (千円)	前期比 (%)	商品取扱高 (返品後) (千円)	前期比 (%)	売上高 (千円)	前期比 (%)
ECモール事業	2,570,091	114.5	2,888,920	120.9	1,921,918	129.1
うち、自社モール	2,799,914	118.3	3,082,959	126.7	—	—
うち、他社モール	△229,822	90.6	△194,038	91.4	—	—
プラットフォーム事業	109,064	103.2	47,067	101.4	203,538	120.6
その他事業(店舗・卸等)	△623,154	47.2	△623,154	47.2	△426,673	56.3
合計	2,056,001	109.2	2,312,832	112.7	1,698,783	119.8

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 当社グループの事業セグメントは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、セグメント別の販売実績の記載はしておりません。  
3. 「自社モール」とは、「LOCONDO.jp」と「FASHIONWALKER」の取扱高等になります。

4. 「他社モール」とは、「楽天市場」及び「Yahoo!ショッピング」など他社モールにて展開する取扱高等になります。
5. ECモール事業の受託型に係る売上高については、販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。
6. ECモール事業の商品取扱高（返品後）に占める受託型の取扱高は、下記のとおりです。なお、「自社モール」と「他社モール」別に受託型を把握する事が困難であるため、それぞれの売上高は記載しておりません。

	前連結会計年度	当連結会計年度
受託型商品取扱高比率	83.6%	78.6%

#### (ECモール事業)

ECモール事業につきましては、複数ブランドをロコンドグループの屋号でもって、通販サイト経由で販売する事業で、販売在庫の中には受託型と買取型の2種類があります。ReZARD等のD2Cブランドは買取型に当たります。商品取扱高（返品前）、商品取扱高（返品後）は商品の販売価格を基に記載しておりますが、売上高は買取型については商品の販売価格を計上し、受託型については販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。「LOCONDO.jp」、「FASHIONWALKER」の運営、「楽天市場」、「Yahoo!ショッピング」など他社モールへの出店を行っており、当連結会計年度においては出荷件数は212万件、出店ブランド数3,426と順調に増加しました。その結果、商品取扱高（返品後）は16,689,263千円（前連結会計年度比20.9%増）、売上高は8,531,146千円（前連結会計年度比29.1%増）となりました。

#### (プラットフォーム事業)

プラットフォーム事業につきましては、ブランドの自社公式EC支援(BOEM)、倉庫受託(e-3PL)、店舗の欠品及び品揃え補強(LOCOCHOC)の運営等を行っております。「BOEM」における支援ブランド数は新たにkippisなどの開始により当連結会計年度末時点で32ブランドとなりました。これにより、当連結会計年度の商品取扱高（返品後）は3,317,189千円（前連結会計年度比1.4%増）、売上高は1,193,871千円（前連結会計年度比20.6%増）となりました。

なお、倉庫受託(e-3PL)に関しては、ユーザーへの販売を伴わない商品補充等の出荷も含まれるため、その出荷額は商品取扱高（返品前）、商品取扱高（返品後）には含めておりません。

#### (その他事業(店舗・卸等))

店舗・卸等事業につきましては、主にロコンドの買取在庫を活用し、リアル店舗や小売店への販売を行っております。当連結会計年度において店舗を閉鎖したことにより、当該事業の当連結会計年度の商品取扱高（返品後）は557,763千円（前連結会計年度比52.8%減）、売上高は550,228千円（前連結会計年度比43.7%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,673,482千円増加し、5,485,643千円となりました。これは主に、売上高の増加により現金及び預金が1,053,350千円、受取手形及び売掛金が375,581千円、買取商品の拡充により商品が113,334千円増加したことによります。

### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ408,592千円増加し、1,530,451千円となりました。これは主に、新倉庫への移転等により有形固定資産が98,007千円、投資その他の資産が188,132円、株式会社Fashionwalkerの買収によりのれん、顧客関連資産を計上したこと等により無形固定資産が122,452千円増加したことによります。

### (負債合計)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ798,481千円増加し、2,645,723千円となりました。これは主に、短期借入金500,000千円減少した一方で、未払金が501,350千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により未払法人税等が305,459千円増加したことによります。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1,283,593千円増加し、4,370,371千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益1,250,045千円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は2,776,277千円となりました。  
各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は2,081,601千円となりました。これは主に売上債権が103,978千円増加、仕入債務が217,787千円減少した一方で、税金等調整前当期純利益の計上1,441,099千円、減価償却費の計上111,632千円、受託販売預り金が273,934千円増加、未払金が481,521千円増加したことによるものであります

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は557,333千円となりました。これは主に保証金その他投資資産増加による支出320,872千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出209,498千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は482,418千円となりました。これは主に短期借入金の返済による支出500,000千円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率 (%)	56.2	62.6	62.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	252.1	202.8	536.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	462.7	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	16.2	679.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は発行済株式数をベースに計算しております。  
2. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。  
3. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。  
4. 2019年2月期より連結財務諸表を作成しているため、2018年2月期以前のキャッシュ・フロー関連指標の記載をしておりません。  
5. 2019年2月期は営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオの記載を省略しています。  
6. 2021年2月期は有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率の記載をしておりません。

(4) 今後の見通し

2022年2月期(2021年3月1日～2022年2月28日)につきましては、ECモール事業は引き続きD2Cブランドの拡充を中心とした自社モールの強化を図ってまいります。プラットフォーム事業は取引先ブランドのEC強化の需要に対応するため自社EC支援サービスにより一層注力する予定です。その他事業は店舗の撤退の影響もあり、概ね前年と同水準を見込んでおります。また、投資につきましては、新倉庫の稼働、本社の拡張等の設備投資及びYouTube等の広告宣伝投資を実施する予定です。

これらの結果、2022年2月期の業績予想については、商品取扱高(返品後)は前期比21.6%の増加の25,000百万円を見込んでいるものの、売上高はD2Cの割合が変動する可能性を考慮し12,000～12,500百万円(前期比116.8%～121.7%)と見込んでおります。営業利益については、新倉庫の稼働に伴う家賃の増加等による販売費及び一般管理費の増加により850～1,500百万円を見込んでおり、経常利益は850～1,500百万円、当期純利益については567～1,000百万円を見込んでおります。

	2021年2月実績 (百万円)	2022年2月期予想 (百万円)	前期増減率 (%)
商品取扱高(返品後)	20,564	25,000	21.6
売上高	10,275	12,000～12,500	16.8～21.7
営業利益	1,438	850～1,500	△40.9～4.3
経常利益	1,448	850～1,500	△41.3～3.6
当期純利益	1,250	567～1,000	△54.6～△20.0

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,770,427	2,823,777
受取手形及び売掛金	547,737	923,318
電子記録債権	141,441	152,061
商品	1,151,118	1,264,452
貯蔵品	10,715	30,761
その他	190,722	291,270
流動資産合計	3,812,161	5,485,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,134	126,332
減価償却累計額	△13,460	△13,353
建物及び構築物（純額）	35,673	112,979
機械及び装置	-	33,960
減価償却累計額	-	△5,198
機械及び装置（純額）	-	28,761
工具、器具及び備品	217,489	220,504
減価償却累計額	△114,329	△123,048
工具、器具及び備品（純額）	103,160	97,456
その他	9,778	9,778
減価償却累計額	△6,038	△8,393
その他（純額）	3,740	1,384
有形固定資産合計	142,573	240,581
無形固定資産		
ソフトウェア	117,163	134,610
のれん	-	32,453
顧客関連資産	-	70,200
その他	324	2,677
無形固定資産合計	117,488	239,940
投資その他の資産		
投資有価証券	208,506	201,775
長期前払費用	272,125	251,458
敷金及び保証金	238,011	352,578
繰延税金資産	141,154	243,117
その他	2,000	1,000
投資その他の資産合計	861,797	1,049,929
固定資産合計	1,121,858	1,530,451
資産合計	4,934,020	7,016,095

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	142,569	106,986
受託販売預り金	559,530	833,465
短期借入金	500,000	-
未払金	378,177	879,527
未払法人税等	33,084	338,543
ポイント引当金	23,862	26,263
その他	194,249	453,336
流動負債合計	1,831,474	2,638,123
固定負債		
その他	15,767	7,600
固定負債合計	15,767	7,600
負債合計	1,847,242	2,645,723
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,326,740	1,335,657
資本剰余金	2,105,023	2,125,745
利益剰余金	△246,887	1,003,157
自己株式	△101,518	△97,551
株主資本合計	3,083,357	4,367,009
新株予約権	3,420	3,361
純資産合計	3,086,778	4,370,371
負債純資産合計	4,934,020	7,016,095

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	8,576,462	10,275,245
売上原価	2,139,973	2,567,447
売上総利益	6,436,489	7,707,798
販売費及び一般管理費	6,519,984	6,269,400
営業利益又は営業損失(△)	△83,494	1,438,397
営業外収益		
受取利息	174	33
消費税差額	25,014	—
受取保険料	—	1,328
物品売却益	3,174	1,950
為替差益	—	9,831
その他	2,079	352
営業外収益合計	30,443	13,496
営業外費用		
支払利息	6,652	3,063
為替差損	15,893	—
その他	2,385	—
営業外費用合計	24,932	3,063
経常利益又は経常損失(△)	△77,982	1,448,830
特別損失		
減損損失	340,704	—
投資有価証券評価損	27,677	7,731
特別損失合計	368,382	7,731
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△446,364	1,441,099
法人税、住民税及び事業税	14,137	305,901
法人税等調整額	△204,177	△114,847
法人税等合計	△190,039	191,053
当期純利益又は当期純損失(△)	△256,324	1,250,045
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△256,324	1,250,045

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△256,324	1,250,045
包括利益	△256,324	1,250,045
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△256,324	1,250,045
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,153,436	1,931,718	9,437	△391	3,094,200
当期変動額					
新株の発行	173,304	173,304			346,609
親会社株主に帰属する 当期純利益			△256,324		△256,324
自己株式の取得				△101,127	△101,127
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	173,304	173,304	△256,324	△101,127	△10,842
当期末残高	1,326,740	2,105,023	△246,887	△101,518	3,083,357

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	3,581	3,097,781
当期変動額		
新株の発行		346,609
親会社株主に帰属する 当期純利益		△256,324
自己株式の取得		△101,127
自己株式の処分		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△160	△160
当期変動額合計	△160	△11,003
当期末残高	3,420	3,086,778

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,326,740	2,105,023	△246,887	△101,518	3,083,357
当期変動額					
新株の発行	8,917	8,917			17,834
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,250,045		1,250,045
自己株式の取得				△253	△253
自己株式の処分		11,805		4,220	16,025
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	8,917	20,722	1,250,045	3,966	1,283,651
当期末残高	1,335,657	2,125,745	1,003,157	△97,551	4,367,009

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	3,420	3,086,778
当期変動額		
新株の発行		17,834
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,250,045
自己株式の取得		△253
自己株式の処分		16,025
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△58	△58
当期変動額合計	△58	1,283,593
当期末残高	3,361	4,370,371

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△446,364	1,441,099
減価償却費	88,232	111,632
のれん償却額	76,484	3,605
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△21,181	△16,313
受取利息及び受取配当金	△174	△33
支払利息	6,652	3,063
減損損失	340,704	—
売上債権の増減額(△は増加)	321,551	△103,978
たな卸資産の増減額(△は増加)	△159,138	△35,662
仕入債務の増減額(△は減少)	△131,573	△217,787
受託販売預り金の増減額(△は減少)	77,565	273,934
未払金の増減額(△は減少)	△224,475	481,521
その他	169,416	184,396
小計	97,698	2,125,477
利息及び配当金の受取額	174	33
利息の支払額	△6,652	△3,063
法人税等の支払額	△587	△40,845
法人税等の還付額	17,412	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,045	2,081,601
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△30,301	△155,735
無形固定資産の取得による支出	△53,891	△62,849
関係会社株式の取得による支出	△1,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△398,064	△209,498
敷金及び保証金の差入による支出	△6,822	△320,872
敷金及び保証金の回収による収入	8,005	191,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△482,073	△557,333
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△500,000	△500,000
自己株式の取得による支出	△101,127	△253
株式の発行による収入	20,059	17,834
財務活動によるキャッシュ・フロー	△581,068	△482,418
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,045	11,501
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△971,141	1,053,350
現金及び現金同等物の期首残高	2,694,068	1,722,927
現金及び現金同等物の期末残高	1,722,927	2,776,277

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「特別損失」の「その他」に含めておりました「投資有価証券評価損」は、特別損失の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別損失」の「その他」に表示していた27,677千円は、「投資有価証券評価損」27,677千円として組み替えております。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	EC事業	プラットフォーム事業	その他事業(店舗・卸等)	合計
外部顧客への売上高	6,609,227	990,333	976,902	8,576,462

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客売上高のうち、売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	EC事業	プラットフォーム事業	その他事業(店舗・卸等)	合計
外部顧客への売上高	8,531,146	1,193,871	550,228	10,275,245

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客売上高のうち、売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

当社グループは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

当社グループは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

当社グループは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	272円16銭	384円18銭
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	△22円83銭	110円15銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	105円79銭

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	3,086,778	4,370,371
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	3,420	3,361
(うち、新株予約権(千円))	(3,420)	(3,361)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,083,357	4,367,009
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	11,329,150	11,367,226

3. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は当期純損失金額(△)(千円)	△256,324	1,250,045
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	△256,324	1,250,045
普通株式の期中平均株式数(株)	11,228,188	11,348,197
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
普通株式増加数(株)	—	468,269
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。